

イメージをふくらませて自他の表現のよさを見付け、伝え合う学習活動

図画工作科・小学校2年・うみの生きもの

ねらい：海にいる生き物やその生き物が住む海を想像し、いろいろな形や色等を捉えながら、友人と感じ取ったり、考えたりしたことを話し合い、自分の見方や感じ方を広げる。

期待される効果

教師が階段や廊下等を海として設定し、児童が制作した海の生き物を展示する。そして、児童が水中カメラマンになり、個々にイメージをふくらませながら素敵だと思うところや面白いと思うところを見付けて撮影する。また、撮影した画像を基に自他の表現のよさを見付けたり、感じたことを伝え合ったりすることを通して、表現することの楽しさを繰り返し味わうことができる。

使用する機能：カメラ機能、画面共有

使用するアプリ：Google ClassroomまたはMicrosoft Teams



学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点	
導入	一斉 前時の振り返り 課題の確認	1 前時の振り返り ・教師が撮った写真の紹介を聞く。 2 課題の確認	・前時に児童が制作したものを、大型モニタに映す。教師が、作品のよさを伝えることで見方を広げる。また、児童が活動のイメージをもてるように、写真をモデルとして示す。
	課題：水中カメラマンになって、きれいだな、おもしろいなと思うところを写真に撮って紹介し合おう。		
展開	個別 写真撮影	3 カメラで撮影	・ピクチャフォルダやGoogleドライブに写真データを保存する。
	グループ 一斉 鑑賞 (写真の紹介)	4 鑑賞 ・撮影した画像を紹介しながら、きれいだと思ったり、おもしろいと思ったりした理由を紹介する。 ・自分や友達の画像で、いいなと思ったものを紹介する。	・友達同士でタブレットの画面を見せ合いながら、話し合う。 ・児童が 撮影した画像 を大型モニタに映しながら、教師が〔共通事項〕の視点で、児童の発言を問い返しにより確認したり、板書したりしていく。
まとめ	個別 振り返り	5 振り返り	